

2025年4月 旅行取扱高状況報告

< 日本国内における旅行区分別取扱高 >

(単位：千円)

区分	取扱高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	16,960,752	17,443,081	97.2%
国内旅行	4,074,889	3,474,189	117.3%
訪日旅行	2,032,682	1,251,881	162.4%
合計	23,068,324	22,169,152	104.1%

※株式会社エイチ・アイ・エス及びグループ5社（株式会社オリオンツアー、株式会社クオリタ、株式会社クルーズプラネット、株式会社ジャパンホリデートラベル、株式会社エイチ・アイ・エス沖縄）の社内取引を相殺した旧会計基準の取扱高となります。

■ 海外旅行

世界的に人気のサンドボックスゲームで、幅広い世代から支持をされている「マイクラフト」の映画「マイクラフト／ザ・ムービー」公開を記念して、ロケ地となったニュージーランドへの旅行需要喚起を図るべく、ニュージーランド政府観光局と連携した「リアル・ニュージーランド・キャンペーン」を展開しました。

取扱高においては、ハワイ・ミクロネシア方面で前年同月比 108%とビーチ方面が好調に推移しており、特に Guam においては、日本航空のデイリー運航およびユナイテッド航空の羽田発着便などを利用し、昨年を上回る商品バリエーションを展開したことが奏功し、前年同月比 111%となりました。また4月は訪日旅行需要が非常に高く、特に出発間際の集客が難しい環境となる中、ヨーロッパ方面においては添乗員同行ツアーの早期予約の喚起を図ったことで、前年同月比 102%となった一方で、ゴールデンウィークの日並び及び、韓国の LCC を中心とした減便、機材の縮小化による影響により、アジア方面が前年同月比 91%となりました。

以上の結果、海外旅行取扱高は、前年同月比 97.2%の 169 億 6,075 万円となりました。

< 海外旅行取扱高 方面別・商品別・チャネル別データ >

方面別	前年同月比
アジア	91.8%
オセアニア・南太平洋	76.5%
ハワイ・ミクロネシア	108.5%
欧州・中近東・アフリカ	102.3%
北米・中南米	89.1%

商品別	前年同月比
手配旅行	93.7%
企画旅行	100.8%

チャネル別	前年同月比
店舗	95.1%
オンライン	97.8%

■ 国内旅行

プロ野球チーム「北海道日本ハムファイターズ」とのオフィシャルスポンサー契約を延長し、北海道日本ハムファイターズ応援キャンペーンとして、観戦チケットのプレゼントや、札幌市内・近郊観光 & エスコンフィールド HOKKAIDO ルートの HIS オリジナル日帰り観光バスを追加設定するなど、北海道への観光需要の促進に努めました。

取扱高においては、航空券とホテルを組み合わせた「ダイナミックパッケージ」が、前年同月比 159%と高い伸びをみせました。また、パッケージツアーの強化施策として、4月出発より北海道の旅をさらに充実いただけるよう、HIS の新千歳空港利用ツアーをお申し込みのお客様を対象に、食事クーポンやお土産といった5つの特典を展開したこともあり、前年同月比 106%と好調に推移しました。

以上の結果、国内旅行取扱高は、前年同月比 117.3%の 40 億 7,488 万円となりました。

■ 訪日旅行

本格的な桜シーズンを迎え、HIS 訪日旅行事業部における単月取扱高を先月に続き過去最高を更新する好調な結果となりました。団体旅行では、北米や欧州からの受客が引き続き好調に推移し、取扱高を牽引しました。個人旅行においては、HIS アムステルダム支店からのイースター休暇を利用したお客様のご予約を取り込み、受客件数が前年同月比 188%となるなど高い伸びをみせました。また、グループ会社のジャパンホリデートラベルでは、首都圏発の「立山黒部アルペンルート」や札幌発の「富良野ラベンダー」のバスツアーが人気を博しました。

以上の結果、訪日旅行取扱高は、前年同月比 162.4%の 20 億 3,268 万円となりました。

2025年4月の日本国内における旅行取扱高合計は、前年同月比 104.1%の 230 億 6,832 万円となりました。

